

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おはよう



令和2年9月18日(金) 第24号 (発行者 校長 遠藤 修)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。



川前地区 3校交流学習 ぶどう狩り

川前小・中学校では、地域の果樹農家さんのご協力のもとで長年にわたってぶどうの栽培活動に取り組んでいます。

収穫の秋には、川前小学校のぶどうと本校のさつまいもを贈り合うなど、栽培活動を通じた交流を行ってきました。

昨年度は、川前・小白井・桶売の川前地区3校の交流学習として、イラストを入れたぶどう袋の作成と合同での収穫体験を行いました。

今年も収穫の適期を迎えたとの連絡をもらって、15日(火)に川前にぶどう狩りに行ってきました。

川前小学校の友だちから房の切り方を教えてもらった後、いよいよ収穫開始です。ひとつひとつ丁寧にハサミを使って枝から切り取ると、手にずっしりとぶどうの重みが伝わってきました。

生産者の方は昨年とは違う新しい品種に挑戦したので出来が心配だと仰っていましたが、粒の大きい立派なぶどうばかり。試しにひと粒味見をさせてもらうと、口の中いっぱい酸味と甘みが広がりました。美味しいぶどうに子ども達も大喜びでした。

学習を通して、3校の交流が益々深まるとともに、川前町の素晴らしさを実感する機会になったことと思います。



鬼ヶ城太鼓練習はじまる

16日(水)の3・4校時、今年初めての小・中合同での鬼ヶ城太鼓練習を行いました。

先日、公民館の担当の方から児童・生徒に敬老会が中止になったことの説明がありました。地域の方々に鬼ヶ城太鼓を聴いていただく機会が減ってしまったことは大変残念に思います。

昨年度末に中学3年生2名が卒業したことで、わずか9名での編成になってしまいましたが、桶売小・中の伝統を守ろうと児童生徒たちは真剣に練習に取り組んでいます。

4校時には小学1年生が練習の様子を見学に行きました。

「音が大きくて、すごかった。かっこよかったです。」

いつか自分も…そんな憧れの気持ちを伝えてくれました。



川前探検 さがそう自然や歴史



15日(火)、ぶどう狩りの帰りに川前地区の公共施設や自然の様子、歴史的な建物等を見学してまわりました。

事前連絡もせずに突然の訪問でしたが、郵便局では中の様子を見学させていただいたり、公民館では館長さんに詳しく説明をいただいたりして、たくさん発見があったようでした。

郵便局や公民館のほかに見学したのは、葡萄の郷、夏井川(向橋)、問屋永山家のしだれ桜、愛宕神社とその周囲の町並みです。昔、観光や商業で栄えた町の様子を想像しながら、時間いっぱいまで歩いてまわりました。

19日(土)には、小白井地区探検として矢大臣山に登る予定です。

「川前町を知る。」もりあげ隊の活動も今が盛りです。



リアルタイム線量測定システムの数値(校庭)

0.088 μ Sv/h 9/18 8:10

(文部科学省HPの放射線モニタリング情報)

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

桶売小学校 電話 0246-84-2230

Fax 0246-84-2240

在籍児童数 男子2名 女子2名 計4名

<https://iwaki.fcs.ed.jp/桶売小学校>

